

# 依知小だより

令和元年度  
第5月号  
厚木市立依知小学校  
発行責任者  
荻野 浩文



## ～良心を感じて～



校長 荻野 浩文

風薫る5月となりました。暖かな日差しを受けて、校庭の樹木も緑が一段と濃くなりました。超大型連休も終わり、子どもたちは生活のリズムを取り戻そうとしているところです。先日は授業参観、懇談会、PTA総会にご参加ありがとうございました。また先週から今週にかけては、家庭訪問にご協力いただきましてありがとうございました。時間も限られていて、なかなか十分な話し合いは難しかったとは思いますが、これを機会に担任とのより良い関係作りとお子様のより良い成長を願い、家庭と学校との連携が深まればと考えています。お子さんのことで何か心配ごとがありましたら、どうぞ担任または学校にご連絡ください。

先日の朝会で「良心」という話を子どもたちにしました。私たちの心の真ん中には「良心」という素敵な心がある。「絶対に悪いことをしない」という心で誰にでもあるということ。悪いことをしたり、うそをついたりしたときには自分の心の中にある「良心」が痛むということ。行動する前に自分の「良心」を感じてほしい、自分の「良心」を大切に生活してほしいという話です。4月に本校でこんなことが起こりました。休み時間にある子が誰かに後ろから押されて大きなけがをしてしまいました。すぐに調べましたが、それを見ていた人も出てこない、押した人が誰かもわかりません。このようなことが二度と起こらないように、しっかり考えて行動してほしい。押ししてしまった子には反省してほしいという願いで話をしました。現在もまだわからない状況ですが、子どもたちには人に優しく、自分にも優しい人になってほしいと願っています。

### 元気なあつぎっ子6つの心がけ

厚木市教育委員会から家庭教育の向上のための一助として提案されました。ご協力お願いいたします。

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| <b>1 良い生活の足しをつけましょう</b> | <b>4 学ぶ習慣を身につけましょう</b>    |
| <b>2 あいさつをしましょう</b>     | <b>5 身の安全は自分で守りましょう</b>   |
| <b>3 たくさん話をしましょう</b>    | <b>6 身の回りのことは自分でしましょう</b> |



## ～交通事故から子どもたちを守るために～

警察庁によると過去5年間の統計で、児童の交通事故の歩行中によるものが約6割、そのうち1年生の交通事故は6年生の約3.6倍。学年が高くなると自転車での事故の割合が増え、1年生の交通事故のピークは5月中旬から下旬にかけてとのことです。また神奈川県警によると、小学生の交通事故の特徴は、歩行中では半数以上が「飛び出し」によるものとのことです。

本校でも近年、毎年数件の交通事故があり、いずれも大事には至りませんでした。このような交通事故を未然に防ぐために、さまざまな取り組みをしています。

## 学校の取り組み



### ○登下校時の約束

- ＜集団登校＞
  - ・集合時刻を守る。(欠席や遅刻の場合は、同じ班の人に連絡)
  - ・通学路を守る。
  - ・班長を先頭に一列に並んで歩道を歩く。
  - ・地域の見守り活動をしてくださる方々に挨拶をする。
  - ・防犯ブザーを携行する。
- ＜学年下校＞
  - ・下校時刻を守る。
  - ・同じ方面の人と複数で帰る。(寄り道をしない)
  - ・歩道を歩く。(広がって歩かない)
  - ・地域の見守り活動をしてくださる方々に挨拶をする。
  - ・防犯ブザーを携行する。



○登校指導…4月初めの1週間、および毎月月初めに通学路で学校職員による安全指導

○下校訓練…年3回、登校班ごとに集合し、教室での指導後に担当職員が付き添って下校

○交通安全教室…1年生から3年生で実施する、道路の歩き方や自転車の乗り方についての学習

## PTA・地域の方々による取り組み

### ○PTA校外委員さんの見守り

- ・登校班に同行しながら見守り
- ・通学路の危険個所の点検

### ○ボランティアさんによる見守り

- ・関口、JA 依知支所付近での登校安全見守り
- ・長坂、下川入交差点での登下校安全見守り

## 保護者の皆様へお願い

○通学路や日常で使う道路をお子さんと一緒に歩いて、危険個所を確認しながら、交通ルールや事故に遭わないためにはどんなことに気を付けたらいいのかをお子さんに伝えてください。

○自転車に乗るお子さんについては、必ずヘルメットをかぶらせてください。(厚木市自転車安全利用促進条例で保護者は児童にヘルメットを着用させなければならないとあります。)ヘルメットを持っていても自転車のかごの中に入れていただけの場合も見受けられます。あごの下のひもをしっかり締めて乗車させましょう

先日、ヘルメットの購入費用助成のお知らせ(ピンクの用紙)を配布しました。ご活用ください。

## ～ボランティア説明会～

5月9日(木)に学校支援ボランティア説明会を開催しました。今年も、おはなしポケット(読み聞かせ)、花植え隊、授業支援ボランティア、外国語協力隊、見守り隊など多くのボランティアの皆様にお世話になります。なお、今後も継続してボランティアをしてくださる方を募集していますので、興味のある方は学校までご連絡ください。よろしくお願いたします。

